

# 校区での様々な取り組み

福岡市は、北は玄界灘に臨み、海の中道と糸島半島によって仕切られた博多湾を擁し、南は脊振（せぶり）山地、東は三郡（さんぐん）山地に囲まれた半月型の福岡平野に位置しています。

自然や歴史、社会環境など地域ごとに特色を持つ福岡市のコミュニティは、そこで生じる多様な地域課題に真摯に向きあい、生活を営む住民の豊かな住環境を維持し、向上するため、様々な取り組みを行っています。

福岡市では、そうした取り組みを広く市民の皆さまにお知らせし、コミュニティの活動への理解をいただくとともに、コミュニティにあっては他校区での活動を参考に、これからの取り組みのヒントにさせていただきたく、平成 21 年度から、広報紙「コミュニティ通信」の発行を始めました。

今年度は第 29、30 号を発行済みですので、ご紹介します。



福岡市 私たちのまちの話題を紹介します

# コミュニティ通信


コミュニティ通信は、地域の様々な取り組みを紹介し、皆様に“コミュニティや地域活動にもっと興味を持っていただきたい”“身近に感じていただきたい”、そんな思いを反映して発行しています。


## 第 29 号（平成 29 年 4 月発行）


### 目次


- 東 区 【香陵校区】 …… 住民による未来の地域づくり ～香陵校区まちづくり協議会～
- 博多区 【板付北校区】 …… 板付弥生のムラ 秋祭り
- 中央区 【赤坂校区】 …… カフェ赤坂
- 南 区 【野多目校区】 …… 野多目校区文化祭
- 城南区 【南片江、片江、堤、七隈校区（地区）】 …… 防災対策会議
- 早良区 【原西校区（青少年育成会）】 …… 認知症キッズサポーター研修「子どもパトロール隊」
- 西 区 【内浜校区】 …… 人権のつどい&灯明まつり


### お問い合わせ・地域の情報などは、各区役所地域支援課まで


 [東区役所](#) …… 電話番号：092-645-1041 / FAX 番号：092-645-1042


 [博多区役所](#) …… 電話番号：092-419-1048 / FAX 番号：092-434-0053

 [中央区役所](#) …… 電話番号：092-718-1062 / FAX 番号：092-714-2141

 [南区役所](#) …… 電話番号：092-559-5072 / FAX 番号：092-562-3824

 [城南区役所](#) …… 電話番号：092-833-4063 / FAX 番号：092-822-2142

 [早良区役所](#) …… 電話番号：092-833-4416 / FAX 番号：092-851-2680

 [西区役所](#) …… 電話番号：092-895-7036 / FAX 番号：092-882-2137

## 東区

### 【香陵校区】

#### 住民による未来の地域づくり ～香陵校区まちづくり協議会～

香陵校区では、自治協議会あすねっと香陵の下に「香陵校区まちづくり協議会」を4年前に設立し、自分たちの望むような街の姿を実現すべく活動しています。香陵校区は博多湾の埋立地に1980-90年代に造られたまだ新しい街ですが、住民の多くは便利で環境が良いこの街に愛着を持ち、将来も住み続けたいと考えています。ところが調べてみると、(1)今後若い世代が減って高齢者が増える見込み、(2)校区内の複数施設が移転予定で跡地に何が建つかわからない、(3)住民同士が集う場所や機会が少ない、などの課題が明らかになりました。

そこで、自分たちの校区がいつまでも暮らしやすい街であることを目指し、住民と専門家が協力して「地域まちづくり計画」を3年がかりで作成し、昨年4月に福岡市に登録しました。この間、多くの住民の意見を反映するため、まちづくり勉強会、まち歩き活動、ワークショップ、アンケート、討論会などを重ね、全戸配布のまちづくりニュースを11回発行しました。校区の将来ビジョンは「みどり豊かで美しく 活気あふれる多世代のまち 香陵」とし、計画には建築のルールを定めています。

今後想定される九大留学生会館や西鉄香椎浜営業所の移転後の開発では、事業者と事前に協議して計画の実現に協力してもらう予定です。さらに、アイランドシティへの都市高速道路延伸工事に伴う高架下の利用方法や、住民に親しまれている香椎浜中央公園（イオンモール香椎浜前）の移転など、生活環境に大きく影響する問題が続出し、当分忙しい活動が続くそうです。



香陵の街並み  
（豊かなみどりと個性的な建物）



まち歩き  
（大人と子供で校区内を点検）



ワークショップ  
（住民と専門家による意見集約）

博多区

【板付北校区】  
板付弥生のムラ 秋祭り

皆さんは国史跡板付遺跡をご存知ですか？

弥生時代に日本で最も早く稲作が始まった農耕集落の一つです。集落を囲む環濠（外敵を防ぐための濠）とその周辺の水田や墓地が昭和 51 年に国の文化財（史跡）に指定され、平成 4 年から「板付弥生のムラ」として公開されています。

この「板付弥生のムラ」で昨年 10 月 29 日（土曜日）に開催された秋祭りでは、6 月に開催された市民参加の「田植え祭り」で植えられた苗が黄金色に実り、稲刈りや脱穀体験をはじめ、勾玉づくりや火おこし体験、弥生時代にタイムスリップしたような竪穴住居での生活体験などが行われました。

板付北校区では、板付遺跡を校区内外に広く知ってもらおうと、行政と一緒に様々な行事に取り組んでいます。この「秋祭り」でも、地域住民自らが貫頭衣を身に着けた弥生のムラ人に扮して、稲刈りや脱穀体験の指導や、ムラで作ったモチ米で餅つきをしたり、ハンドベル演奏などで会場を盛り上げています。

その他、校区の夏祭りやほんげんぎょうなども「板付弥生のムラ」で開催し、ムラの環境保全を目指し蛍の放流などにも取り組んでいます。

皆さんも「板付弥生のムラ」に足を運んで、弥生時代にタイムスリップしてみませんか？



稲刈り体験



弥生時代の火おこし体験



竪穴住居での生活体験

中央区

【赤坂校区】  
カフェ赤坂

赤坂校区自治協議会では、幅広い年齢層の方々の交流の場として「カフェ赤坂」を平成 28 年 10 月にオープンしました。

カフェは、公民館において毎月第 3 金曜日の午後 1 時から開設しており、公民館サークルによる合唱、コンサート、寄席などの趣向を凝らしたイベントが行われており、これらを楽しみにされている方も多くいらっしゃいます。

また、このカフェにおいては、赤坂小学校の生徒たちの訪問もあっており、生徒たちとの交流が図られています。

2 月のカフェでは、「赤坂検定」を皆さんに受けていただきました。

赤坂検定は、赤坂小学校の 6 年生が、赤坂の良さや魅力を知ってもらうために自分たちで作成した検定試験です。

皆さん、頭を悩ませながら検定に取り組みましたが、生徒たちから採点とともに解説を受けると、「永く住んでいるが知らなかった」「校区にこんないい所があったんだ」など、新しい発見に喜んでいらっしゃいました。

カフェ赤坂では、今後ともより多くの地域住民の方にお越しいただくことにより、地域の絆づくり、顔の見える関係づくりといったコミュニティづくりを進めていきます。



10 月 カフェオープン



1 月 赤坂寄席



2 月 赤坂検定

## 南区

### 【野多目校区】 野多目校区文化祭

平成 28 年 10 月 22 日（土曜日）野多目公民館で野多目校区文化祭が開催されました。会場では 1F に各文化サークルさんの展示、お食事ができる休憩場所があり、2F ではサークルさんの演技発表、お茶会、手打ちうどんの販売などが実施され、屋外では、子ども会、男女協、青育、社協、民生委員の皆さんのご協力で売店やバザーが開催されました。

4 月に実行委員会を立ち上げ、校区の全サークルさんに展示、演技、食バザー、物品バザー、スタッフに分かれてそれぞれ関わっていただきました。取り組みにはいろいろな人が関わり準備しますので、住民同士の結びつきも強まります。時間をかけて皆さん一生懸命に準備をされました。

多くの方の力を合わせた文化祭には、たくさんの方が参加され盛況のうちに終わりました。



バザーは大人気です



稚児土俵踏み



日向ひよっとこのみなさん

## 城南区

### 【南片江、片江、堤、七隈校区（地区）】 防災対策会議

南片江校区、片江校区、堤地区、七隈校区は油山のふもとに位置し、それぞれに土砂災害特別警戒区域を有しています。

4校区（地区）は、地域間で災害の情報を共有することで、物資の相互支援など、より効率的な対応が可能になると考え、災害に連携対応できる仕組み作りを目指す会議を平成 26 年 9 月に発足させました。

これまでに開催した会議では、災害に対する各地域の現状についての情報交換や、土砂災害に関する情報共有化の方法、土のうの管理方法、避難所開設時に関する問題、地域間の情報連絡の方法などの諸問題にどのように取り組むか、意見を交換しました。

また、会議以外にも、「油山周辺の土砂災害危険性」をテーマとした講演会、現地視察講習、図上災害対策訓練、避難行動訓練等の様々な取り組みを実施し、防災・減災に関する知識の習得に励んでいます。

大規模な災害が発生した時は、近隣住民によって救出される被災者が多いことなどから、地域コミュニティの力が再認識され、見守り、支え合いの場としての期待が高まっています。

今後もこのような取り組みを継続し、地域の人たちの安全・安心の暮らしを支えられるよう努めていきます。



連絡会議の様子



現地視察講習



図上災害対策訓練



早良区

【原西校区（青少年育成会）】  
認知症キッズサポーター研修「子どもパトロール隊」

原西校区では、子どもたちが認知症について正しく理解し、高齢者との接し方を学ぶことを目的として、認知症キッズサポーター研修「子どもパトロール隊」を実施しました。

研修では、まず、高学年の子どもリーダーが事前講座を受講して認知症について学び、それを低学年の子どもたちに伝える工夫について考えました。

パトロールは、講座で学んだ知識やスキルを楽しみながら実地研修できるよう、ウォークラリー形式で行いました。子どもたちは、情報を入手してパトロールに出かけ、地域のボランティアさんが演じる徘徊している高齢者を探し出し、声かけのサポートを行いました。

初めて会う人へ実際に声をかけることの難しさを感じながらも、高学年の子どもたちがうまくリードし、低学年の子どもたちが勇気を振り絞って声をかけたり、耳が遠い演技をするボランティアさんに対しては、「耳が聞こえないのかな」「紙に書いたらいい」など、子ども同士で相談しながら対応を考えたりと、高齢者のことを真剣に考え、心に寄り添い触れ合う体験により、子どもたちは大きな達成感や喜びを感じていました。



パトロール前のオリエンテーション



パトロールに出発。対象者を発見



連絡会議の様子



さあ、一緒に行きましょう

西区

【内浜校区】  
人権のつどい&灯明まつり

人権のつどい&灯明まつりは、公民館と隣接の公園を会場に2年目を迎えました。去年は、春夏秋冬を表現するピラミッドを配した立体的なデザインとし、色とりどりの3,000個の灯明を灯して、幻想的な明かりを鑑賞していただきました。今年は、四角柱の大灯籠と細工を施した竹灯籠を加え、小学生には灯明にそれぞれの人権標語と絵を描いてもらいました。集まったペットボトルは5,200個、地域の方々の期待の大きさを感じさせるものでした。また、公民館ホールでは小中学生の人権ポスターや人権標語を掲示するなか、シンガーソングライターの山口光貴さんと顕真寺副住職で音楽プロデューサーの田中広也さんの歌とトークによる人権コンサートを行いました。

移り住んで来られた若いご夫婦からは「こういう催しは、とてもサプライズで嬉しかったです。引っ越して来てよかったです。」との感想をいただきました。

人権のつどい&灯明まつりは、人権啓発の取り組みと共に、楽しいこと思い出に残るものを地域住民の手で創り上げ、地域力アップにつなげていこうとするものです。人権のつどい&灯明まつりが、人と人がつながる温もりのある地域づくりに資することになるのを期待しているところです。



一段と映える大灯籠



公園を埋め尽くした灯明たち



小学生の力作がずらり



盛況だった人権コンサート

福岡市 私たちのまちの話題を紹介します

# コミュニティ通信


コミュニティ通信は、地域の様々な取り組みを紹介し、皆様に“コミュニティや地域活動にもっと興味を持っていただきたい”“身近に感じていただきたい”、そんな思いを反映して発行しています。


## 第30号（平成29年10月発行）


### 目次


- ・ 東 区 【西戸崎校区】 …… 「僕の街にはアメリカがあった」
- ・ 博多区 【美野島地区】 …… 災害時地区集合場所活動訓練及び避難所運営体験事業
- ・ 中央区 【笹丘校区】 …… 開設3年目に突入！！「笹丘『梅光園』ふれあいカフェ」
- ・ 南 区 【長丘校区】 …… 青空カフェ
- ・ 城南区 【長尾校区】 …… 初詣ウォーキング
- ・ 早良区 【飯倉校区】 …… 高齢者地域支援を考える会
- ・ 西 区 【元岡校区】 …… 元岡豊年まつり ～みんなで作る、みんなの祭り～


### お問い合わせ・地域の情報などは、各区役所地域支援課まで

 [東区役所](#) …… 電話番号：092-645-1041 / FAX 番号：092-645-1042


 [博多区役所](#) …… 電話番号：092-419-1048 / FAX 番号：092-434-0053

 [中央区役所](#) …… 電話番号：092-718-1062 / FAX 番号：092-714-2141

 [南区役所](#) …… 電話番号：092-559-5072 / FAX 番号：092-562-3824

 [城南区役所](#) …… 電話番号：092-833-4063 / FAX 番号：092-822-2142

 [早良区役所](#) …… 電話番号：092-833-4416 / FAX 番号：092-851-2680

 [西区役所](#) …… 電話番号：092-895-7036 / FAX 番号：092-882-2137

東区

【西戸崎校区】

「僕の街にはアメリカがあった」

海の中道海浜公園に戦後から 1972 年まで米軍基地(通称：ブレディ基地)がありました。当時、西戸崎の人々はアメリカ人に好感をもって接していました。当時を知る人が少なくなってきた今、その頃の写真を集め西戸崎公民館で写真展を開催することになりました。

新婚旅行で西戸崎を訪問したマリリンモンローの写真も追加し、ロビーに常設しています。

当初は当時を知っている年代に向けて懐かしんでもらおうというコンセプトでしたが、ふたを開ければ若い世代の来館者が多く、東京からの来館者も現れました。当時のアメリカのファッションや生活スタイルに興味を持つ若い世代が案外多いことに驚きました。同時に私たちには普通の景色だったものがそうではなかったことにも気づきました。

当時の写真を持っている人がなかなか見つからず、ほとんどの写真は、ホームページを通じて、基地に赴任していたアメリカ人を中心とするメンバーからたくさんの写真データを提供してもらい開催できました。

また、写真展とコラボする形で、アメリカがあった町を生かしたイベント「スワップミート」を開催しています。

再現されたブレディ基地のメインゲートをくぐると、そこは「アメリカングラフィティ」の世界。緑の芝が広がる会場で 1960 年代の古き良きアメリカの雰囲気がある食べ物や雑貨店、バンド演奏でダンスを楽しみ、またハロウィン仮装行列が老人介護施設を回り、高齢者と交流します。

イベントに参加し、この町に住みたいと引っ越してきた方々や喫茶店を手作りし始めた若者も現れ、これをヒントに「何もない良さがある町」を活かして町を元気にしようという動きも出てきました。



公民館の写真展示



ブレディ基地ゲート



ブレディ基地内部



再現されたゲート



アメリカングラフィティの世界



「スワップミート」会場

博多区

【美野島地区】  
災害時地区集合場所活動訓練及び避難所運営体験事業

美野島地区では、自治協議会（防災委員会）と公民館が共催して、災害時地区集合場所活動訓練及び避難所運営体験事業を昨年から行っています。

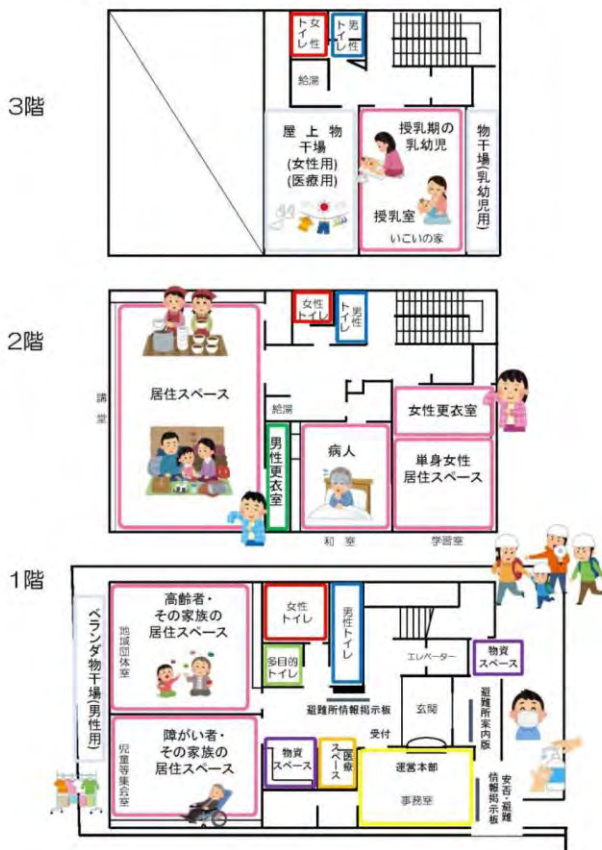
訓練日早朝、震度5強の地震が発生したと想定し、各地区（町内）の集合場所に地区隊長（自治会長）をはじめ訓練参加者が集まり、名簿の作成やのぼり旗、集合場所活動マニュアルの確認等を行い、一時避難所の公民館に移動しました。

公民館では、地区隊長を中心に民生委員、防災委員、公民館職員が協力して、名簿を基に高齢者や障がい者等に配慮しながら、避難者を各部屋に誘導しました。

その後、訓練参加者は1階の部屋に集合し、訓練の振り返りを行うとともに、人権尊重推進協議会が中心となって、人権に配慮した避難所運営について話し合いを行いました。

引き続き、段ボールベットや段ボール間仕切りの製作を体験しました。

災害はいつどこで発生するかわからないため、訓練の大切さを実感するとともに、「災害に強い美野島」に向けていろいろな訓練を行っていきます。



避難所レイアウト



避難所受付



避難所運営の話し合い

中央区

【笹丘校区】  
開設 3 年目に突入！！「笹丘『梅光園』ふれあいカフェ」

地域のつながりを強めようと始まった「笹丘『梅光園』ふれあいカフェ」は、平成 29 年 6 月で丸 2 年となり、校区のにぎわいの場所として定着してきました。

笹丘校区のテーマは『向こう 8 軒両々隣り』。

温かいつながりを大切にするこの校区では、社会福祉法人天寿会（特別養護老人ホーム梅光園）のカフェスペースを借りて、毎週火曜日 10 時から 15 時まで地域カフェを開催しています。

ちらし寿司・けんちん汁・カレーなど、週替わりの美味しいランチを食べながらのおしゃべり。食後は、介護施設による健康体操やフラダンスなどの公民館サークル発表、また夏休み中は地域の児童とトランプゲームで交流するなど楽しい企画も盛り沢山！

「明るい雰囲気、ここで過ごすのが楽しみ」「みんなで歌うと本当に気持ち良くて」「最初は一人の参加で不安だったけれど、ボランティアの方が寄り添ってくれたので、すぐに慣れたよ」との声や素敵な笑顔が溢れます。何年も会えずにいた近くの友達とカフェで偶然再開したケースも。

運営は、校区各種団体からの委員で作る「ふれあいネットワーク」を中心とするボランティアスタッフ。火曜日は、施設のご厚意とスタッフが作る楽しいカフェへ是非お出かけください。



ランチ風景



校区児童とのトランプゲーム



中学生有志による演奏会

南区

【長丘校区】  
青空カフェ

平成 29 年 4 月に改修工事を終え綺麗な憩いの場として生まれ変わった長丘緑地（通称：竹公園）で、平成 29 年 5 月 16 日（火）午後 1 時 30 分～午後 4 時までリニューアルオープン式典として、「青空カフェ」を開催致しました。

この「青空カフェ」は高齢者を対象に長丘自治協議会と長丘にある 15 の福祉介護施設で構成された「長丘住んでよか隊」との初めての共催でした。

青空の下、新緑の樹木に囲まれ爽やかな風に吹かれ、開放感の中でお茶やコーヒーなど飲み物とお菓子を頂きながら、誘い合った知人や近所の人たちと交流し楽しい場にして頂こうとの趣旨で開催致しました。

当日の参加者は 70～80 名を予定していましたが、138 名の予想以上の参加があり、皆さんギター演奏に合わせて懐メロを歌ったり、炭坑節を踊ったりして楽しまれ、久し振りに知人との再会で話も尽きないようでした。

参加された高齢者の皆さんは笑顔で本当に楽しそうで生き生きされていました。

「次回も開催してください」との要望もたくさん頂きましたので次回は秋頃に開催を検討しております。

お世話して頂いた地域の皆さん本当にご苦労様でした。



開会式



ギターによる懐メロ演奏



会話がはずむ



炭坑節で盛り上がり

## 城南区

### 【長尾校区】 初詣ウォーキング

長尾校区では、毎年、自治協議会が公民館と共催で初詣ウォーキングを実施しています。初詣を兼ねて校区内をウォーキングするという、地域住民の「健康づくり」と「交流」を目的としたユニークな取り組みです。

今年も、厳しい寒さにも関わらず、大勢の方が参加されました。

保健師による血圧測定や、講師によるストレッチの指導を受けてから、ウォーキングを開始しました。

校区の中心を流れる樋井川に沿って御子神社を目指す5キロコース、または校区内の中央部に位置する下長尾八幡宮を目指す1.7キロコースの2通りから、参加者の体調に合わせて選ぶことができます。

ウォーキングの後は、温かい飲み物とお菓子を食べながら、参加者同士が交流する時間も設けました。

参加者からは、「皆でおしゃべりしながら歩いたので楽しかった」、「参加者同士が顔見知りになって良いと思った」などの感想をいただきました。

次回は平成 30 年 1 月 14 日に開催を予定しています。

今後とも初詣ウォーキングに多くの地域住民が参加していただくことで、心身の健康づくりとともに、交流をとおして、互いの見守りや被災時の助け合いに繋がる、住民相互の顔の見える関係づくりに取り組んでいきます。



まずは準備運動！



ウォーキングの様子



最後に交流会&ストレッチ



## 早良区

### 【飯倉校区】 高齢者地域支援を考える会

飯倉校区では平成 28 年度から「飯倉校区高齢者地域支援を考える会」を開催し、高齢者がいつまでも安心して住み慣れた地域で暮らしていけるよう、地域のネットワークづくりに取り組んでいます。

昨年度開催した 3 回の会議では、人口や高齢化率の推移、いきいきセンターの相談事例といった校区の高齢者の状況に関する学習会や、高齢者を支える活動を行っている民生委員、ふれあいネットワーク、老人クラブの活動状況報告、校区内各団体の役割や課題を整理するためのグループワークなどを行い、その中から出された「見守り活動」をキーワードとして、町内会ごとにグループワークを行い、明日からでも取り組める町内会単位の「目標」を設定しました。

そして、今年の 6 月 24 日にフォローアップとして第 4 回目の会議を開催しました。

フォローアップ会議では、設定した「目標」の取り組み状況や見直しが必要な点などについて、町内会ごとに話し合った後、みんなで報告し合いました。

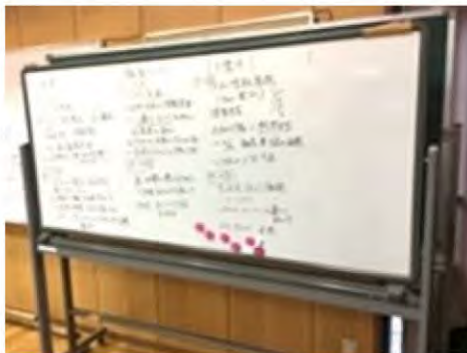
今後も、適宜フォローアップ会議を開きながら、「住み慣れた地域でいきいきと暮らせる飯倉校区」となるよう、校区一丸となった取り組みを進めていきます。



開会のあいさつを行う自治協橋本会長



町内会ごとに活発に話し合いました



各町内の状況をみんなで共有しました

西区

【元岡校区】  
元岡豊年まつり ～みんなで作る、みんなの祭り～

元岡校区では、毎年秋に元岡豊年まつりを開催しており、今年で 22 回目になります。九大生による催しや「ステージでの演芸披露」などが行われ、終日楽しめるイベントとなっており、フィナーレとして花火の打ち上げもあります。

本校区は、九州大学の移転とともに人口が増え、新しい町もでき、大きく変貌しています。その中で、祭りのテーマ「住みよい町づくり」と「夢もおか」の実現のために、自治協議会を中心に、商工連合会やJA協力委員会、九大生、元岡小・元岡中・玄洋高の先生などが知恵を出し合い、一致協力して企画運営に当たっています。昨年度は、地域住民で作詞・作曲・踊りの振り付けを行った「元岡豊年まつり音頭」を完成披露。会場で老若男女が手をつないで輪になって踊り、祭りが大いに盛り上がりました。その後も、元岡小運動会や校区体育祭などあらゆる機会でも踊り、校区の音頭として親しまれてきています。

この祭りを通して地域住民の交流がますます深まり、「住みよい元岡」づくりに役立ってくれればと思います。



九大生の指導で法被作り



「元岡豊年まつり音頭」の完成披露



フィナーレは打ち上げ花火

× ㇱ